

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

		事業番号	0116/200520/05/00	事業の種類	4	
年度	19	事務事業名	車両用経費	作成日	平成21年1月20日	
予算事業名	車両用経費		担当部課名	環境課		
政策名	環境にやさしい、うるおいのあるまちづくり					
施策名	斎場・墓地		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規	相生市ささゆり苑に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	霊柩車の利用者				
	誰(何)を対象として	霊柩車の利用者				
	意図(どのような状態にしたいのか)	葬儀において、霊柩車の適正管理に努め、安心して利用していただけるようにする。				

2 事業の概要 Do

実施の概要		霊柩車の適正管理及び葬儀のための輸送業務				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	輸送件数	件	325	296	285	285

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.100	0.100	100.0	0.100	100.0	0.100	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,846,208	1,573,434	85.2	1,609,685	102.3	1,558,772	96.8	
	事業費	2,798,914	2,282,393	81.5	2,353,199	103.1	2,675,000	113.7	
	合計	4,645,122	3,855,827	83.0	3,962,884	102.8	4,233,772	106.8	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	5,379,000	2,282,393	42.4	2,353,199	103.1	3,675,000	156.2	
	一般財源	-733,878	1,573,434	(214.4)	1,609,685	102.3	558,772	34.7	
合計	4,645,122	3,855,827	83.0	3,962,884	102.8	4,233,772	106.8		

4 評価指標

【有効性】

指標名1		運転業務委託事業							
指標説明(式)		委託料							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,689,000	2,511,000	93.4	2,510,348	100.0	2,511,000	100.0	
	実績	2,377,352	2,151,718	90.5	2,114,365	98.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

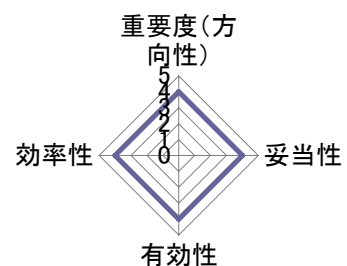
指標名1		霊柩業務1件に係る経費							
指標説明(式)		霊柩業務経費÷件数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	8,612	7,711	89.5	8,257	107.1	9,386	113.7	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	市民生活上必要不可欠なものであり、適正な維持管理に努めることにより、市民の需要に応えることができる。	5	4
有効性	成果目標(改善)達成度	霊柩業務に応えるため、利用者に対して適切に対応できた。	5	4
効率性	コストの節減	霊柩車の適正管理に努めコスト削減に努めた。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	利用者が気持ちよく利用してもらうため、対応等サービス向上を図る。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	利用者が気持ちよく利用してもらうため、対応等サービス向上を図る。
H19→H20予算反映額		△78千円

(2) 20年度の実施方針

利用者が気持ちよく利用してもらうため、対応等サービス向上を図る。

検討の有無	-
総合指標	22